

東京産業保健総合支援センター研修案内(令和7年1月)

- ◇研修は当センターのホームページからお申し込みください。※利用者登録(無料)が必要です。
- ◇当センターが主催する研修は、すべて無料で受講できます。
- ◇研修は当センターの研修室で開催しています。会場が異なる場合は表記いたしますのでご注意ください。

〒102-0075 東京都千代田区三番町6-14 日本生命三番町ビル3F TEL:03-5211-4480 FAX:03-5211-4485

URL=<https://www.tokyosjohas.go.jp>

◆日医認定産業医研修◆

※基礎研修は実施しておりません。認定証をお持ちの産業医の方が対象の研修です。

◆注意◆

令和2年10月開催分から「日医認定産業医研修」の受付方法を変更しております。

お1人様、月1回のみのお受講となっておりますので、必ず当センターホームページに掲載してある【「日医認定産業医研修会」の受付方法の変更について】(令和5年5月31日から一部変更)をご覧ください、ご了承の上、お申し込みください。

先着順です。(抽選ではありません。)

日医認定産業医研修(令和7年1月開催分) 申込受付日時 早見表

申込受付日時		研修日時		研修テーマ	単位
12月3日(火)	10時～	1月15日(水)	14時～16時	リスクアセスメント及び労働安全衛生マネジメントシステムの実際	専門2
	10時30分～	1月21日(火)	14時～16時	産業保健のメンタルヘルス	専門2
	11時～	1月23日(木)	14時～16時	メンタルヘルスの事例検討～ストレスチェックの活用～	実地2

研修日時	研修テーマ	講師	単位	定員
1月15日(水) 14:00～16:00 申込受付日時 12月3日(火) 10時～	リスクアセスメント及び労働安全衛生マネジメントシステムの実際 事業場においてリスクアセスメント及び労働安全衛生マネジメントシステムを運用する場合のポイントと留意事項を説明します。 リスクアセスメントとシステム監査については、簡単な事例で実習を行います。	荒川 輝雄	生涯・専門2	55
1月21日(火) 14:00～16:00 申込受付日時 12月3日(火) 10時30分～	産業保健のメンタルヘルス 産業医活動におけるメンタルヘルス対策に取り組む比重はさらに大きくなってきていますが、その成果をどのように評価したらよいのでしょうか。テレワークなど新しい働き方に関するメンタルヘルスについても概説します。	小島原 典子	生涯・専門2	55
1月23日(木) 14:00～16:00 申込受付日時 12月3日(火) 11時～	メンタルヘルスの事例検討～ストレスチェックの活用～ 職場で直面するメンタルヘルスの問題事例を取り上げ産業医としてどのように考え、どう対応するのが望ましいか、一緒に考えていきたいと思えます。	内田 和彦	生涯・実地2	50

◆産業保健研修◆ 産業看護職・衛生管理者・人事労務担当者等産業保健スタッフを対象とした研修です。

※単位等の取得はできません。

●産業保健研修の申込受付開始は、すべて**12月2日(月)10時～**です。

＜web研修＞ ◆当センターホームページの「web研修会受講の注意事項及び受講手順」を必ずご覧の上、**お申し込みください**◆

研修日時	研修テーマ	講師	定員
1月14日(火) 14:00～16:00	【web研修会】事例から学ぶ産業保健スタッフが知っておきたい職場のメンタルヘルス対策の秘訣② ～中小企業編～ 産業保健スタッフ等(保健師・看護師、人事労務担当者等)が、経営トップに説明したり、労働者に研修したりする際に、「使えるネタ」を提供します。 講師がこれまで実際に見聞してきた中小企業の職場のメンタルヘルス対策のきっかけとなった最初の一步や、失敗事例・成功事例など、困難を乗り越えてうまく軌道にのせていくための秘訣をお伝えします。 また、ストレスチェック実施のコツや、離職防止につながる社員間のコミュニケーション活性化策などもご紹介します。 本講義を通じ、自社に持ち帰った上で、働く人のメンタルヘルスに関し説明する力が身につけられることを願っております。	「こころの耳」事務局長 石見 忠士	70
1月29日(水) 14:00～16:00	【web研修会】 レジリエンスについて 仕事上の挫折や生活上でのネガティブなライフイベントは、程度の差はあれ、すべての人に共通して起こり得る。特に現代社会においては、以前よりも多種多様な困難や不測の事態がより身近に存在する現状がある。ネガティブなライフイベントは避けることが出来ないが、ネガティブなライフイベントを経験してもそれを糧とし、しなやかに乗り越えていくことが必要となるのではないだろうか。EAPカウンセラーの経験から挫折・困難な状況からの回復力である「レジリエンス」について情報提供いたします。	レジリエ研究所 所長/(一社)国際EAP協会日本支部 理事長 市川 佳居	70

＜会場研修＞

研修日時	研修テーマ	講師	定員
1月20日(月) 14:00～16:00	メンタルヘルス『社内研修の進め方』～ラインケア～ 「心の健康づくり計画」は4つのケアを中心に策定されており、社内研修はその理解を深める教育・情報提供の場となります。 加えて4つのケアの円滑な「連携」をすすめていくことが必要とされており、最近のメンタルヘルスの動向を踏まえて、ラインケアの必要性が再認識されています。 今回は、アンガーマネジメントも含めて、有効なメンタルに関するマネジメント方法等を解説します。 社内研修の参加者から関心、興味を集める社内研修の進め方について一緒に考えていきたいと思っております。	松井 知子	55
1月22日(水) 14:00～16:00	ADHD等を持つメンタルヘルス不調者の職場復帰支援 ～グループワークで困り事を共有しましょう～ うつ的な症状により、始めてその傾向を知る、または、少しその傾向があるのかと思いつつながら適応の難しさを知ることもあります。 ケースに基づき一緒にグループワークして、支援のあり方を共有していきましょう。	労働者健康安全機構産業保健 アドバイザー 公認心理師 菅野 由喜子	55
1月27日(月) 14:00～16:00	職場で信頼される産業看護職になろう！ ～人事労務と協働して健康施策を展開するための企画・プレゼン力を磨く～ 産業看護職として、個別支援だけでなく、人事労務担当者や安全衛生委員会、管理監督者等と協働して、職場の健康課題を見える化し、健康施策を展開することが必要です。今回の研修では、ある企業の状況を基に、グループワークを通じて、健康課題の明確化と対応策の企画、およびそれを関係者間で共有するための伝え方を検討し、健康施策を展開するための企画・プレゼン力の向上を目指します。是非研修に参加して、一緒に考えてみませんか？ ◆注意◆ この研修に参加できるのは、「産業看護職(保健師・看護師)」のみです。 ◆お願い◆ テーマに関して事前アンケートを行います。 参加申込後、当センターから「1月27日研修事前アンケート」メールをお送りいたしますので、そちらへご入力の上ご返信ください。	錦戸 典子	24
1月30日(木) 14:00～16:00	労働関係法令等の動向 ～新たな化学物質規制、個人事業者の安衛法適用等、法令の相次ぐ改正を考える～ 化学物質規制については対象物質が大幅に増加しており、今まで化学物質と無縁だと思っていた三次産業等の事業場でも今後は対応が必要となることが予想されます。 個人事業主に対する労働安全衛生法の適用についても一定規則の改正が行われましたが、今後も改正が続くと思われます。 また、家事使用人を労働者に含める等の労働基準法の改正も行われる予定であるほか、脳心臓疾患や精神障害の労災認定基準についても変更が相次いでいます。 労働関係法令等について現在どのような改正が行われ、そして今後どうなっていくのか、その動向について考えてみたいと思います。 ※当研修の後15:45～16:00の時間帯に、別講師による「働く人と職場における勤務間インターバル制度の価値」の講義を行います。	中山 篤	55